

生きていける賃金を出せ！ 希望者を全員、正社員にしろ！

2017 春闘ニュース

職場討議資料

No. 1

2017年2月20日

動労千葉（国鉄千葉動力車労働組合）

C T S に春闘第 1 弾の 申し入れ書を提出！

C T S で働くすべての仲間のみなさん。動労千葉は2月14日、春闘第1弾の申し入れ書を提出しました（裏面）。

●会社は責任をもって雇用・生活を守れ

一つ目の項目は、3月4日のダイ改にともなうC T S 各事業所の労働条件についてです。

内房線や久留里線で、またも列車削減が計画されています。房総半島外周地域の各事業所では、雇用や労働時間、健康保険の取り扱いなどについて不安が広がっています。

C T S と親会社であるJ R 東には、雇用した仲間の仕事と生活を守る責任があります。

●ひとりの首切りも許さないぞ！

第2は、昨年の就業規則改悪にともなう「無期雇用転換」に関してです。

早くも今年から、無期転換に向けた「申請」「面接」「判定」の手続きが始まります。2014年3月以前から働いているすべての契約・パートの仲間が対象となります（2014年4月以降に入った方は、来年度以降）。

会社は昨年の団交で「**契約・パート社員は最長5年で雇用満了。無期雇用転換は新たな採用行為と考**えている」とふざけたことを言いましたが、会社の勝手な選別＝解雇を絶対に許してはなりません。こんな差別・選別の制度は、

絶対に撤廃させなければなりません。

●生きていける賃金を出せ！

第3、第4は、健康診断の取り扱い、作業手当てについてです。

ポリリッシャーを実際にやっている人に手当てが出ない、汚物処理などの大変な作業にも手当てが出ない。健康診断は「自分の時間」で行け。現状は矛盾だらけです。

10月以降、若干の基本賃金引き上げがありました。職場の仲間は「ぜんぜん上がった実感がない」「何十円アップなんて子どものこづかいじゃあるまいし」と口々に言っています。

仕事や仲間をやっと慣れても、あまりの低賃金で働き続けられない。その結果、要員不足や、残った者への労働強化が慢性化しています。手取り確保のために無理して夜勤を増やし、体調を崩している仲間も多いです。カゼを引いても、なかなか治りません。日勤だけで生活していきただけの賃上げこそ、すべての問題の土台であり、みんなの最低限の要求です。

今回の申し入れ書は、大幅賃上げを求める闘いの第1弾です。組合アンケートにもとづく基本賃金引き上げ要求は追って提出します。

一人ひとりが声を上げることこそ、会社に対する最大の力です。賃上げと労働条件改善をかちとり、安心して働き続けられる職場をともにつくろう！

労働条件及び無期雇用転換等に関する申し入れ（その1）

2017年2月14日

1. JR東日本のダイヤ改にともなうCTS各事業所の労働条件に関して、以下の点を明らかにすること。

(1) JR東日本の3月ダイヤ改にともなう内房線での君津・木更津折り返し運転、及び内房線、久留里線の列車削減に関連して、館山事業所、鴨川事業所、木更津事業所の要員数、作業ダイヤの計画について。

(2) 「特急列車の削減」「木更津・君津系統分離」等、ここ数年、千葉以東の列車削減が相次いでいることに関連して、CTS各事業所の将来展望に関する会社の考え方について。

2. 契約社員・パート社員の「無期雇用転換」に関して、以下の点を明らかにすること。

(1) 2017年度中に雇用期間4年目を迎える契約社員・パート社員（無期雇用転換の該当者）の事業所ごとの人数について。

(2) 無期雇用転換に関する「申請」「面接」「判定」の実施時期、実施要項の詳細について。

3. 定期健康診断については、労働者の健康確保のために会社が実施義務を課せられていることから、労働時間として取り扱うこと。

4. 作業手当について次のとおり取り扱うこと。

(1) 夜間作業手当については、全事業所一律に、一日あたり1500円に改めること。

(2) ポリッシャー作業を行っている実態があることに踏まえ、ポリッシャー手当を復活させること。

(3) 汚物処理、人身事故後の車両洗浄など、精神的・肉体的負担が過大な作業をおこなった場合は、作業手当を支払うこと。

(以上)

感想・意見、職場での困りごとや問題点など、お近くの組合員か
電話・メールで気軽に連絡ください（秘密厳守）

国鉄千葉動力車労働組合（略称：動労千葉） 千葉県千葉市中央区要町2-8 DC 会館内
電話 043-222-7207 / mail: doro-chiba@doro-chiba.org
ホームページ: <http://doro-chiba.org/> （「動労千葉」で検索）